

本牧山頂公園

平成 30 年度 事業報告書

1. 平成 30 年度の管理運営に当たり
 - (1) 自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ
 - (2) 市民サービス向上取組の考え方
 - (3) 利用促進の取組利用者支援等の取組について
 - (4) 指定管理者が課題に感じている公園運営改善策
 - (5) 広報やパブリシティ取組の考え方
 - (6) 利用者ニーズ把握取組の考え方
2. 施設の利用状況
 - (1) キャンプのできる広場
 - (2) ドッグラン
3. 業務の第三者委託実績
4. 年度修繕実績
5. 年度増減備品一覧
6. 苦情対応報告
7. 事故対応報告
8. 自主事業実施報告
9. 利用者アンケート結果
10. 研修実施報告
11. 収支報告

2019 年 5 月 31 日

指定管理者



横浜植木株式会社

1. 平成 30 年度の管理運営に当たり

(1) 自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ

中区で一番広い公園でありながら、知名度という点ではまだまだ開拓の余地があります。電話などで「三丁目公園？」という聞き返され方に象徴されています。がその反面、中区 35 町にまたがる裾野の広い公園の為、生活道路として当たり前日常利用されている公園でもあります。第 2 次世界大戦後アメリカ軍に接収され、戦後返還されるまで、生活の傍らに否応なく「アメリカ」を抱えていた地域には 70 年以上を経過した現在でもアメリカに拒否反応を示す層と、親近感を持つ層とが混在しています。そんな地元の方々の意識にアンテナを巡らせて、懐かしさを共有し地域の一体感を醸成してきたのが「本牧ジャズナイト」です。「毎日でも開催してほしい」というアンケートもありました。景観の良さを特徴とする当公園は、夜の景色もまた秀逸です。景色を眺めにくるだけでなく、そこで音楽とともに、レストハウスで提供する軽食（実費対応）をともにすることで、親近感や一体感が醸成されています。毎年開催したい事業です。

同様に地域の要望を反映し年々事業が拡大してきているのが「つながる本牧つながる未来へ」のキャッチフレーズで展開させている「本牧ライトアッププロジェクト」です。400 年続く地域の伝統行事である「お馬ながし」を、未来をにやう子ども達に知識としてでなく「一緒に祭りを担っている」ことを実感してもらいたいとの思いから公園の園路を照らす「手作りランタン」を作成することから始めました。500 ケのランタンから始まりましたが、3 年目を迎えた今年度は、1,000 ケの灯りが園路を照らし、その灯りを見に来る来園者も増えてきました。次年度は 1,500 ケを目指しています。

(2) 市民サービス向上取組の考え方

レストハウスはこの公園の中腹にあり、誰でもが利用できる場所として用意されています。

35 町のどのエリアからでも登ってくることの可能なエリアですので、「情報発信の場」「情報収集の場」として利用いただけるように設えています。今や時代は SNS で簡単に多くの情報を入手できるようになっていますが、人の手の温もりのある情報コーナーがあってもよいのかと考えています。

できるだけ人の息吹、管理者の温もりを伝えられる場所でありたいと考えました。

(3) 利用促進の取組利用者支援等の取組について

35 町にまたがる公園で、「自分たちの庭の延長、近道、回り道だけれど運動になる、景色を楽しむ」等々、日常の生活の中に根付いている公園ではありますが、いまや遠方からの来園者も増えてまいりました。本牧という街そのものが、地元だけではなく広域からの集客をのぞみ、三溪園を中心として、街がつながりを求め、様々な仕掛けをしています。山頂公園も、まさしく本牧の街のシンボルタワーとなるべく、町ぐるみの活動にも参加しています。

「ドッグラン」や「キャンプのできる広場」の運営も、拡充を求められています。

次年度の課題の一つです。

(4) 指定管理者が課題に感じている公園運営改善策

全体を一様に見渡すことのできない公園のため、朝夕の園内巡視に力を入れていますが、異常気象時等、特別巡視として、園の外周をくまなく巡視しなければならず、22ha の外周はなかなかの強面です。異常があれば迅速な対応が当然もとめられます。異常時には現場の人員の緊急招集等々で対応しています。

と同時に日頃から、異常時等を見越して、事前の安全策、予備策などを講じるようにしています。

(5) 広報やパブリシティ取組の考え方

いちばん基本としては、ホームページに掲載すること。次に事業の規模にもよりますが、中区の広報誌に情報を送っています。その他、情報誌等にデータを提供したりして、できるだけ情報の拡散に努めています。

また、さくら祭り、かぼちゃ祭り、ブックフェスタ等々、多くの協働事業を展開していますが、地域で協働することで、フライヤーの印刷部数も万単位となります（公園単独の事業であれば、50枚～100枚が通常のフライヤー配布となります）。

実際に参加していただくのが、1,000名に満たなくとも、公園の存在のアピールとしては見逃せません。地図として、どこかで見た記憶としてでも人の記憶の片隅にとどまることも大切だと考えています。現実に事業その時の参加はなくとも「いつか来たいと思っていました」「やっと来られました」との言葉いただくこともままあります。

また、根岸森林公園との協働でのバス広告などの展開は、さくら祭りの集客に大きな効果がありました。同じ指定管理者の強みとして、今後は市民公園も巻き込んで行けるとより大きな効果が期待できそうです。

(6) 利用者ニーズ把握取組の考え方

事業展開のつど、アンケート回収をしています。現場で時間の許すかぎり、来園者と直接に会話をするように心がけています。いつも利用者に向いてアンテナを張っている姿勢を職員全員が持つようにしています。直接いただく苦情も、要望も「苦情」と構えず、ニーズの一つとして謙虚に受け止めたいと考えています。

2. 施設の利用状況

(1) キャンプのできる広場

利用月	利用人数			利用料金
	団体 (キャンプ)	一般 (バーベキュー)	合計	
4月	72	55	127	¥26,000
5月	88	108	196	¥54,000
6月	188	73	261	¥44,000
7月	102	60	162	¥32,000
8月	0	58	58	¥66,000
9月	11	91	102	¥30,000
10月	103	99	202	¥52,000
11月	7	169	176	¥40,000
3月	79	54	133	¥25,000
年間合計	690	767	1,417	¥367,000

(2) ドッグラン

利用月	開催日数	利用犬頭数			
		大型	中型	小型	合計
4月	11	334	130	125	589
5月	11	371	170	106	647
6月	6	182	74	44	300
7月	12	219	70	71	360
8月	8	178	53	51	282
9月	4	135	50	43	228
10月	10	275	89	80	444
11月	9	421	175	110	706
12月	10	246	107	94	447
1月	12	342	137	115	594
2月	9	259	134	103	496
3月	9	331	162	124	617
年間合計	111	3,293	1,351	1,066	5,710

3. 業務の第三者委託実績

業務	内容	再委託会社	金額	年回数	実施月日
キャンプのできる 広場運営	キャンプ広場利用 者の対応	キャンプのできる 広場運営委員会	¥1,317,600	72回 雨天中止あり	3月～11月
ドッグラン 運営	ドッグランの運 営・利用者対応	(株)ミリオンペット	¥604,800	190回 雨天中止あり	通年
植栽管理	法面の草刈・高木 剪定	エグゼプランティ ング(株)	¥1,728,000	2回	4月～6月 10月～
植栽管理	高木剪定・法面の 草刈	(有)原田造園	¥3,132,000	2回	4月～6月 10月～
電気設備点検保守	高圧受電保守点検 業務	関東電気保安協会	¥172,800	12回	毎月
コールセンター	高圧受電保守点検 業務	京浜警備保障(株)	¥32,400	随時	通年
施設清掃	トイレ・施設の清 掃	清光社(株)	¥3,240,000	360回	通年
レストハウス運 営、BBQ 受付	レストハウス利用 者対応	横浜 SHEND	¥5,400,000	360回	通年

4. 年度修繕実績

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または直営かの記載	対応状況
4月25日	キャンプ場トイレ排水枡	¥38,340	柴田工務店	良好
5月16日	刈払機	¥9,936	戸塚農機	良好
6月11日	チェーンソー	¥43,524	戸塚農機	良好
6月11日	ヘッジトリマー	¥21,708	戸塚農機	良好
6月20日	主園路イオン側入口バリカー	¥256,000	帝金、直営	良好
7月2日	ドッグラン利用発電機	¥9,072	戸塚農機	良好
7月7日	荒井トイレ女子個室扉	¥162,480	柴田工務店	良好
7月18日	ロータリーモア	¥10,908	戸塚農機	修繕不能
7月18日	ヘッジトリマー	¥21,708	戸塚農機	良好
7月20日	荒井歩道のインターロッキング	在庫材料	直営	良好
8月28日	キャンプ場多目的トイレ電灯	在庫材料	直営	良好
9月5日	乗用芝刈り機	¥43,632	戸塚農機	良好
9月5日	刈払機	¥9,288	戸塚農機	良好
10月2日	駐車場出口蛍光灯カバー	¥0	平岡電気	良好
10月7日	荒井広場ノーリード禁止看板の付替え	在庫材料	直営	良好

10月9日	観山広場トイレ4ヶ所排水溝詰り清掃	¥70,200	柴田工務店	良好
10月13日	本牧荒井の丘トイレの扉修理	¥2,854	直営	良好
10月16日	ブローア、チェーンソー	¥30,800	戸塚農機	良好
10月16日	観山広場柱時計のバッテリー交換	¥43,940	セイコータイムシステム	良好
10月28日	マイカルロバリカー	¥0	原田造園	良好
11月27日	電動自転車	¥16,867	イオンバイク	良好
1月4日	遊びの広場階段の手すり下柵	¥0	直営	良好
1月17日	電灯球切れ箇所交換	¥39,960	平岡電気	良好
2月5日	キャンプのできる広場付近のインターロッキング	¥0	直営	良好
2月8日	出合の交差点付近のインターロッキング	¥0	直営	良好
2月16日	まきばの丘のB-1-10 系統1～3 電灯電球交換	¥5,1840	平岡電気	良好
3月6日				
3月23日	大鳥口階段	¥350,000	原田造園	良好

5. 年度増減備品一覧

品名	形状・その他	購入	廃棄	増減数	増減理由
丸テーブル	ライオン 7926 (野外用)	6	6	0	
電話機	パナソニック VE-E10-W	1	1	0	
草払機	ロビン NB2550H ハッピースタート	3	1	2	使用頻度が高い
チェーンソー	共立 SV3701	1	1	0	
パワーブローワー	共立 PB480	0	1	-1	来年度購入予定
ポリタンク	タマローリー AT-300	2	1	1	容量小を2個購入
草刈機	バロネス GM65AW (自走急傾斜地用)	0	1	-1	購入依頼中
草刈機	バロネス GMF-48 (フライングモア)	0	1	-1	購入検討中
草刈機	シバウラ FM930 (ホーバーモア)	0	1	-1	購入検討中
草刈機	バロネス GM50E	0	1	-1	使用頻度が低い
動力噴霧器	日立 SPRAY BS163	1	1	0	
冷蔵庫		1	1	0	
電話機	シャープ UX-D18CL	1	1	0	

※平成30年度の本牧山頂公園備品一覧に記載があるが、平成30年度以前に既に廃棄したものも表示した。

6. 苦情対応報告

	年月日	内容及び苦情者	対応結果
1	4月2日	荒井の丘隣接住人より、公園から出ている草を刈って欲しいとのご要望があった。	現地を責任者が確認。4月10日に草刈等を行った。
2	4月19日	ロングリードで犬を遊ばせている人がいるので、ロングリード等に対する注意喚起掲示を増やして欲しいと、通報を受けた。	注意喚起の看板を増設し、古くなっていた掲示等を貼付し直した。
3	5月3日	箕輪口下の住人より、U字溝に落ちたケヤキの葉を掃除し、木は剪定しているが、上部の枝も切ってほしいと要望があった。	山頂公園の管理エリアでないため、横浜市に報告することを約して、報告書を都心部に提出した。
4	5月11日	大鳥小出口の民地境住人より草が長くなってきて歩きにくいので刈り込んでほしいと要望があった。	同日現場確認し、刈込作業をした。
5	5月11日	迷い犬を探してほしいとご要望があった。迷子犬探しのフライヤーも持参された。	フライヤーを掲示し、依頼放送も実施した。13日に発見され飼い主の手元に戻った。
6	5月20日	アメリカ坂口の階段近くの外灯が点灯しておらず、真っ暗でこわかったと伝言があった。	時々ブレーカーが落ちる事があったため、修理を実施した。配電盤のチェックは朝夕している。
7	5月24日	犬を散歩中の利用者より、「自転車には注意しないのに、犬だけに厳しく不公平である」との苦情をいただいた。	皆がマナーを守るよう、公平公正に注意をしているとお話した。
8	6月4日	煙草のポイ捨てなど、マナーの悪い人がいる。自分は気が付かぎり拾って歩いている、と近隣の住民よりご意見を頂いた。	巡視の際だけでなく、公園をきれいに保つよう努力していることを伝えた。
9	6月4日	通行者より里山エリアの草刈を要請された。	里山の主旨を説明しわかっていただき、里山の管理者にも少し手入れをしてもらうよう伝えた。
10	6月6日	荒井の丘町内会館前バス停に、個人のものと思われる椅子が、バス待機用に置かれていた。	都心部と協議し、管理者側が地域の要望を組み上げ、新たに椅子を設置することとした。
11	6月23日	地区センターから本牧小学校までの越境枝の処理要請が住民よりあった。	6月25日に伐採した。
12	6月27日	桜広場からもちの木広場までの桜に、枯れ枝があり、切るよう要望があった。	翌日、広場出口付近に集中していた枯枝を伐採した。
13	7月2日	荒井地区住人より、屋根にかかっている越境枝を伐採してほしいとの要望があった。	法面の木であるため、作業体制を整え7月10日に処理完了した。
14	7月3日	本牧和田住人より、そろそろ伐採をしてほ	翌、7月4日伐採完了した。

		しいとの要望があった。	
15	7月4日	大鳥住人より、近隣の階段、法面敷地の境など、刈込をしてほしいと依頼があった。	7月13日に草刈完了した。
16	7月17日	大鳥口住人より、道路わきの草刈りを依頼された。	7月25日に草刈完了した。
17	7月24日	来園者（女性）より、「黒人男性が、自分をじっと見ていて、揚句、スマホで写真を3回も撮られた」と職員に訴えがあった。	「不快な思いや、危険を感じた場合、公園管理事務所か、警察へ連絡してほしい」と伝えた。
18	7月26日	まきばの丘奥の広場で、ノーリードの集団が10人ほど、夕方集まっている。何らかの対策をとってほしいとの要望があった。	夕方6時過ぎに、生活衛生課の職員の方とパトロールを行った。
19	7月30日	天徳寺より、お墓の上に覆いかぶさった木やツルを除去してほしいとの要望があった。	翌31日に職員で、応急処置をした。高木のため、8月6日、業者に依頼し、伐採が完了した。
20	8月20日	宮原口住人より、民地境界の草刈の要望があった。	職員が確認し、その日のうちに草刈をした。
21	8月22日	都心部から「満坂の住人より、敷地に面した山から折れ枝があり、危険を感じている処理してほしいとの要望があった」とご連絡をいただいた。	緩衝帯内に3mほどの折れ枝があり、崖上から大きな枝が張出していた。8月29日に伐採をした。
22	10月6日	隣接するマンションより、越境枝の剪定要望があった。	10月8日に実施し、完了した。
23	10月15日	近隣住民から、越境枝、つる、草等の刈込依頼があった。	10月19日に実施し、完了した。
24	10月18日	夜間、ノーリードの犬に遭遇し、こわい思いをした。	中区生活衛生課にパトロール依頼をした。
25	10月23日	天徳寺より、参道の桜の剪定、及び、墓地に覆いかぶさってきている、公園の桜やミズキ等の枝剪定、伐採を依頼された。	10月25日に伐採完了した。
26	11月7日	越境枝の剪定を実施したマンションの住人より、その処理についての不満をいただいた。	上席と相談して連絡するとして、横浜市に報告し、対応を協議し実施中。
27	11月7日	アトレ横浜本牧の住人より、昨年カメムシが大量に発生したため、今年是对応があるかとの問い合わせがあった。	観山広場法面全域の草刈を実施し、カメムシ生息の条件となる、草やツル性植物を除去した。
28	11月14日	満坂住人より、越境枝が電線に絡みそうなので、伐採してほしいとの要望があった。	11月27日に作業し完了した。
29	11月15日	近隣住民から、隣接地の越境枝、つる、草	11月19日に完了した。

		等の刈込依頼があった。	
30	1月5日	来園者より和田山のベニバナトチノキが常緑樹の陰になり枯れそうなので、植替えはできないかとの問い合わせがあった。	後日、該当する木の南側の常緑樹の枝を落とし、日当たりを良くした。
31	1月21日	荒井の来園者から犬の糞の不始末が多いので看板を立てるよう要望があった。	該当箇所に看板を設置した。
32	1月21日	トイレの屋根に子供が乗っているのご指摘があった。	目撃したら注意するよう、職員間で情報を共有した。
33	1月21日	来園者がノーリードで犬を遊ばせていたので注意したところ、この犬は大丈夫と言われた。	見かけたら公平にお願いしていますと回答した。巡視の際に目撃した時には、リードを繋いだ。
34	2月8日	キャンプ場で7名が野球をしているとの通報があった。	硬いボールではなかったので、他の来園者に注意をして遊んで欲しいと伝えた。
35	2月9日	駐車場で野球をしている親子がいるので注意してほしいと電話があった。	硬いボールであり、駐車している車や歩行者に当たると危険なため、やめていただいた。
36	2月10日	アメリカ坂口の外灯が消えていると電話をいただいた。	陽の落ちた時間に確認したが、消えている外灯がなかったため、しばらく様子を見ることにした。
37	2月15日	来園者から荒井の丘広場の植込みとフェンスの間の草刈りを依頼された。	2月19日に草刈を実施した。
38	2月18日	近隣住民より、越境枝ではないが、落葉が多いので、何とか伐採はできないかと相談を受けた。	横浜市と相談した結果、公園管理地ではないため、伐採できないことをお話しした。
39	2月24日	公園のフェンスの外で子どもたちが遊んでいるとお知らせがあった。	基地のようなものを作っていたので注意をし、公園の規則を伝えた。基地は撤去した。
40	3月7日	本牧小学校より、ハロー坂付近の木にカラスが卵を育てているようなので、撤去を検討してほしいとのご依頼があった。	園内に2ヶ所、昨季使用した巣があったが、新たに巣材を運んでいる様子が見えなかったため、経過を見ると説明し、了承いただいた。
41	3月18日	漏水があり、止水する必要があったため、管理棟前の水飲み場に「夕方5時から使えない」旨の表示をしたところ、犬の散歩で夕方使えないと困るとの苦情があった。	漏水原因がわかるまで、夕方から止水栓をしめたことを説明した。18日以降は水飲み場の止水栓を開け、掲示物をはがした。
42	3月18日	猫の餌やりをしている方から、夕方餌をやるとき容器が無くなっているが、餌をやっ	猫が食べ終わるまで見届けて、余った餌は持ち帰るようお願いするととも

	てはいけないのかとの問い合わせがあった。	に、放置された容器はゴミとして回収することを説明して了承いただいた。
--	----------------------	------------------------------------

7. 事故対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	4月10日	キャンプ場のトイレが全て排水不能となった。	排水柵に樹木の大きな根が侵食し、さまざまなものがそこに堆積した。原因である木の根を除去して修繕完了した。
2	4月19日	イオン側入口のバリカーが1本折れていた。道路側からかなりの衝撃で車等がぶつかった様子であった。	一時的にカラーコーンと危険表示テープで養生した。4月28日にバリカーを修理した。
3	5月15日	観山広場男子トイレの排水センサーが働かなかった	電気事業者を確認し、分電盤のブレーカーをONにして復旧した。高圧洗浄が原因であったため、5月17日トイレ清掃会社現場責任者に注意した。
4	6月21日	荒井女子トイレの個室ドアが破損した。	使用禁止の処置をし、工務店に修理依頼した。
5	7月7日	荒井トイレの多目的トイレ水洗センサーが作動しなかった。	分電盤をあけ確認したところ、センサー部分のブレーカーが落ちていたので、ブレーカーを入れ直し復旧した。
6	7月20日	荒井地区歩道に異常な隆起があり、インターロッキングが外れていた。	約1m×0.5m程の面積であり、来園者に危険が及ぶ恐れがあったため、緊急で仮補修した。翌21日、完全復旧した。
7	8月29日	和田山入口付近の縁石が一部外れていた。	ブロックとセメントで復旧した。
8	9月16日	キャンプ場に焚火跡があった。	水で消火処理がされていたが、燃えカスなどを回収処置した。
9	9月24日	夕方来園者より「子どもが見晴山の四阿でバーベキューをしている」との通報があった。	公園内では、所定の場所で、未成年は保護者がいなければできないことを伝えた。最後まで片付を見届け解散させた。
10	10月1日	地区センター前に倒木があった。	伐採し除去した。
11	10月2日	地区センター前で9mのユリノキ倒木、落石及び法面小規模滑りがあった。通行には支障なかった。	週明けに処分完了した。
12	10月2日	荒井歩道で3.5mのハナミズキ倒木があった。通行に支障はなかった。	週明けに処分完了した。
13	10月2日	みはらし山、満坂口でサクラ大枝折れがあった。	2日に、清掃は70%程度完了し、残材や枝の回収などは2週目に完了した。

14	10月2日	満坂の住人から折れ枝の処理の依頼があった。	回収・清掃し対応完了した。
15	1月6日	駐車場出口前で車の横転事故があった。	けが人はなかった。一般の車両はバリカーを外して退出させた。事故車両はレッカー車により搬出された。
16	1月9日	管理棟前の園路灯(1-5-4)が犬のマーキングによる錆により、倒壊の恐れがあることが懸念された。	カラーコーン、看板、立入禁止テープで周辺園路を封鎖した。都心部に報告した結果、整備課により1月12日に撤去完了した。同様の劣化の確認のため全園路灯のチェックを実施した結果、急を要するところはなかった。
17	2月19日	出合の広場トイレから第2駐車場への道筋に火遊びの跡のようなものがあった。	人の目が行き届いていることを示すためにきちんと片付けた。
18	2月25日	巡視の際、荒井の丘、ハナミズキの碑のそばのススキの藪のなかに火遊びの跡を発見した。	放置すれば、大事になる可能性があったので、警察に届け、検証が終了後、ススキを刈り取った。

8. 自主事業実施報告

	事業名	目的・内容	実施時期・回数・収支状況 ・実施結果考察
1	青空絵本の部屋	子どもたちに絵本の読み聞かせを通じ情操教育を実施した。	通年・7回・来園者の方々と会話する機会となっている。
2	ノルディック ウォーキング	山頂公園を活用し健康増進に寄与する目的でウォーキングを実施した。	通年・8回・起伏と緑豊かな環境で、癒し効果が高い。
3	桜まつり	近隣在住の奏者による琴演奏と野点を実施した。	4月1日・1回・風が強く、レストハウス内での演奏となった。
4	桜まつり 「食と花見のフェスティバル」	地域協働事業。本牧地域の様々な施設や商店が一緒になって、地域地図のリーフレットを20,000枚印刷配布した。	3月24日～4月8日・1回・本牧山頂公園のサクラの名所としての知名度が高まった。
5	本牧の風 コンサート	公園管理棟前の広場で本牧市民吹奏楽団定期コンサートを実施した。	5月26日・1回・10年目となり地域の方々に定着した。
6	里山エリア 遊び場活動	自然環境を残した里山エリアで、愛護会と協働で里山の特徴を生かした事業を展開した。	通年・12回・子供たちに自然体験の場を提供する重要な事業。
7	ちっちゃな小さな 花火大会	手持ち花火での花火大会。	8月18日・1回・保険代を含めた費用が高く参加者は1家族のみ。
8	キャンプ場の 一般開放	キャンプのできる広場を一般の方々がバーベキュー場として利用。	通年(1-3月除く)・25回・特に5月は問い合わせが多い。

9	ワクワクファミリーキャンプ	ボーイスカウト協力の夏休みの家族自然体験イベント。	8月25日～26日・1回・一般の方々がキャンプ利用できる唯一の機会。
10	本牧ハワイアンフェスタ	3連合町内会と商店会で結成された実行委員会で、本牧一帯を盛り上げる事業。	9月16日・1回・観山広場を会場に盛況であった。
11	親子じゃがいも掘体験	屋上庭園に多くの親子が集う、自然体験型事業。	6月17日、11月11日・各1回・楽しみにしている方が多い。
12	親子さつまいも掘体験		
13	焼芋大会	市民協働事業。道や公園の落葉を集めながら集合し、キャンプ場でさつまいもを焼いた。	12月1日・1回・住宅地では体験できなくなり、人気が高い。
14	本牧ライトアッププロジェクト	地域協働事業。地域の子も達が作ったペットボトルランタンで明るく照らし地域伝統行事「お馬流し」への一体感を醸成した。	8月3日～5日・1回・3回目になり、子供から高齢者まで参加者が増加している。
15	本牧ジャズナイト	本牧山頂の夜景の美しさを味わいながら、ジャズに親しみ地域の方の交流を図る事業。	10月14日・1回・3回目になり、楽しみにしている方も多い。
16	本牧かぼちゃ祭り	市民協働事業。仮装して様々な施設をめぐるスタンプを集め、三溪園を目指した。	10月27日・1回・地域を廻り、街を知ることができる事業。
17	同上 フェイスペイント	公園はフェイスペイント会場としても参加した。	10月27日・1回
18	ドッグフェスタ	犬がテーマのイベントで、50m レース、ペット同行避難訓練、獣医による健康相談、躰けが目的のゲーム等を実施した。	11月17日～18日・1回・日常的に犬の散歩で利用される公園で、関心が高く、来園者は多かった。
19	中区ブックフェスタ参加	地域協働事業。本に絡んだ事業を各施設が提供した。	11月10日・1回・朝日新聞朝刊に開催が紹介された。
20	中区保育園 駅伝大会	地域協働事業。中区の保育園の年長児が観山広場で力を合わせ、タスキをつなぎ、仲間との絆を深めた。	11月7日・1回・中区の保育園28園が一同に会し駅伝を通じて交流した。
21	本牧クリーンアップラリー	地域協働事業。主に近隣の学区からゴミを拾いながら歩き、管理棟前に集合した。	2月16日・1回・社会のルールやマナーについて実感する事業。
22	Beeプロジェクト	地域と協働して、ミツバチの飼育やハチミツの活用を通じて、多様な方々がつながるプラットフォームの創出が目的の事業。	通年・公園で養蜂を行う準備として、具体的な計画、地域調整など実施に向けた準備を行った。

9. 利用者アンケート結果

【性別】(人)

男	女
21	66

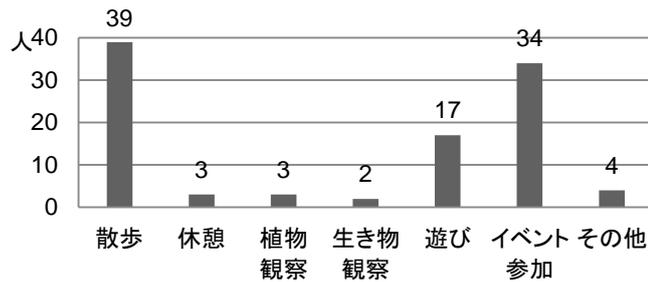
【年齢】(人)

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
4	2	5	25	30	10	2

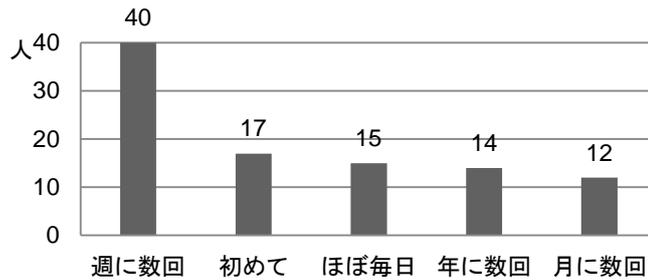
【居住地】(人)

区内	市内	県内	県外
32	20	13	7

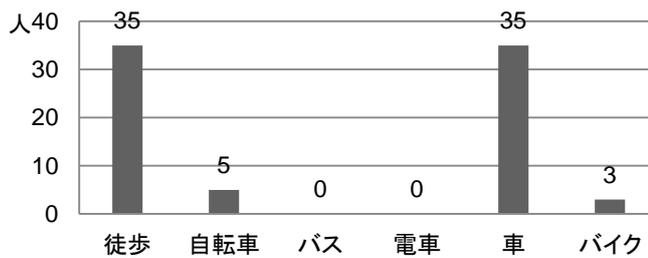
【来園目的】



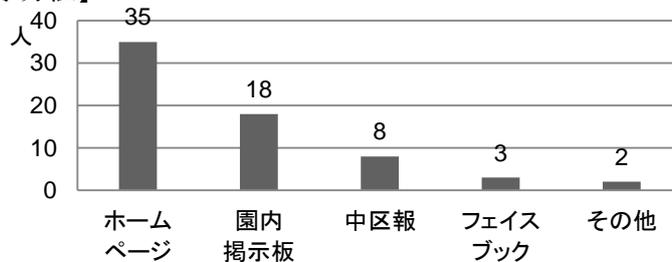
【来園頻度】



【来園手段】



【公園の情報入手方法】



【公園について】

・綺麗ですか (人)

満足	やや満足	普通	不満	やや不満
55	17	3	0	0

・使いやすいですか (人)

満足	やや満足	普通	不満	やや不満
53	17	6	0	0

・安心して使えますか (人)

満足	やや満足	普通	不満	やや不満
49	18	8	1	0

・案内や注意書きについて (人)

満足	やや満足	普通	不満	やや不満
45	16	17	0	0

・植栽管理について (人)

満足	やや満足	普通	不満	やや不満
49	20	7	0	0

・イベントについて (人)

満足	やや満足	普通	不満	やや不満
49	13	13	0	0

・職員の対応について (人)

満足	やや満足	普通	不満	やや不満
57	13	6	0	0

・総合評価 (人)

大満足	満足	普通	不満
40	33	3	0

・また来たいですか (人)

また来たい	もう来ない	わからない
75	0	2

【公園についての要望・意見】	【公園でのイベントの感想・やってほしい企画】
犬のイベントをたくさんやってほしい ノーリード・噛みつき事故について公表してほしい 子供が遊べる遊具が数か所あるとよい バasketゴールがあるといい とてもきれいな公園です 広くてきれいを維持してほしい トイレの中を見えないようにしてほしい 広い公園だと思う ノーリードを厳しく取り締まってほしい イベント参加者には駐車場を安くしてほしい とても落ち着く公園だと思います 犬を散歩させやすく静かでよい 夜が暗いので怖い 灯りを増やしてほしい	野外映画イベント、アジリティ、犬のプール ドッグフェスタ フリーマーケット ドッグフェスタ年に二回 今のままで満足 犬の運動会 夜の灯り 音楽会

10. 研修実施報告

	実施日	研修名	内容及び効果
1	4月18日	広告研修	効果的な広報について。専門家の立場からの講義。
2	5月25日	春のバラ園公園管理者向けガイドツアー	港のみえる丘公園から山下公園のバラ園を巡りながら、実践的な管理のポイントを学習した。現場での講義で参考になると同時に、刺激を受けた。
3	6月27日	災害研修（森のおと）	災害時の受け入れ施設として、対応の仕方をブレインストーミングした。
4	7月6日、 8月2日	事業提案プレゼンテーション研修	事業提案のシミュレーションをして、参加者でブレインストーミングした。
5	8月20日	安全講習会	作業中の看板設置等、作業時の安全措置に関する講習。
6	9月7日	ヒアリング研修	事業提案のヒアリングを想定しての研修。
7	11月6日	施設点検研修 樹木のみかた	施設点検の概要と樹木医によるソメイヨシノの健康状態のチェック方法についての研修。
8	11月16日	芝研修	芝の刈高、乗用で実際に刈る際のルート選択についての研修。
9	1月1日	横浜市災害時受伝達訓練	震度5以上保地震が発生したと想定して、被害状況などをPCメール、ショートメール、FAXの3形態で連絡実験した。
10	2月26日	刈払機安全講習	肩掛式刈払機の安全講習。
11	3月5日	接遇研修、指定管理研修 (既存職員対象)	個人情報保護、クレーム対応等について。
12	3月13日、 14日	指定管理研修（既存、新規職員対象）	公園管理の考え方、個人情報保護、植物管理、安全管理、クレーム対応について。公園利用の許容範囲について認識が変わった。

11. 収支報告書（指定管理料のみ）

収入	金額	備考	支出	金額	備考
指定管理料	¥45,003,600		人件費	¥17,609,944	職員給与、アルバイト賃金、法定福利費等
光熱水費	¥3,687,000		光熱水費	¥4,235,000	電気、水道、ガス
利用料金収入	¥367,000	キャンプの できる広場	物件費	¥8,489,586	消耗品、備品、通信運搬費、燃料費、保険料、リース料、
自主事業収入	¥21,600		委託費	¥15,627,600	園地管理費、電気設備保守点検委託、施設運営委託費
			修繕費	¥1,233,057	施設修繕、設備修繕
			その他の事務経費	¥1,813,013	本部経費
			自主事業費	¥71,000	
収入合計	¥49,079,200		支出合計	¥49,079,200	